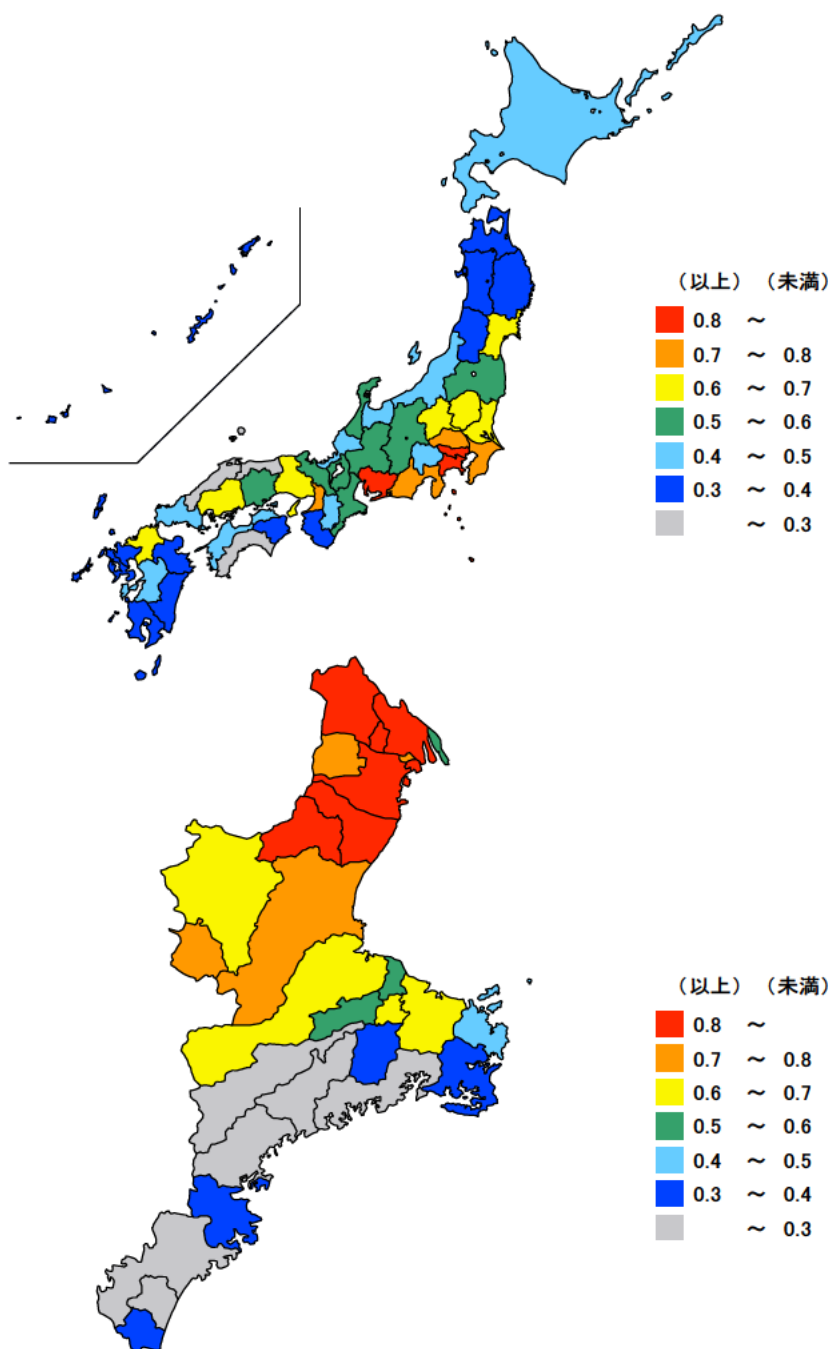


● 財政力指数

平成29年度

都道府県	値	順位
平均	0.516	
東京都	1.162	1
愛知県	0.926	2
神奈川県	0.902	3
千葉県	0.779	4
大阪府	0.778	5
三重県	0.594	15
和歌山県	0.330	43
秋田県	0.315	44
鳥取県	0.273	45
高知県	0.268	46
島根県	0.260	47

市町	値	順位
川越町	1.306	1
四日市市	1.020	2
亀山市	0.927	3
鈴鹿市	0.876	4
桑名市	0.852	5
いなべ市	0.843	6
東員町	0.816	7
朝日町	0.799	8
菟野町	0.783	9
津市	0.730	10
名張市	0.723	11
伊賀市	0.629	12
伊勢市	0.623	13
松阪市	0.622	14
玉城町	0.602	15
明和町	0.573	16
多気町	0.557	17
木曾岬町	0.522	18
鳥羽市	0.448	19
志摩市	0.395	20
尾鷲市	0.390	21
度会町	0.324	22
紀宝町	0.307	23
紀北町	0.285	24
御浜町	0.282	25
熊野市	0.264	26
大台町	0.256	27
南伊勢町	0.207	28
大紀町	0.193	29
市町平均	0.592	



平成29年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.594で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、次いで亀山市、鈴鹿市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【算出方法】 基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額 <過去3年の平均値>

※基準財政収入額及び基準財政需要額とは、地方交付税の算定に用いられ、それぞれ各地方公共団体の財政力、財政需要を合理的に測定するために算定される額。

【備考】 財政力指数とは、地方公共団体の財政力の強さを表す指標。値が1に近く、あるいは1を超えるほど財政に余裕があるものとされる。

都道府県の平均及び市町平均は、単純平均による。

● 経常収支比率

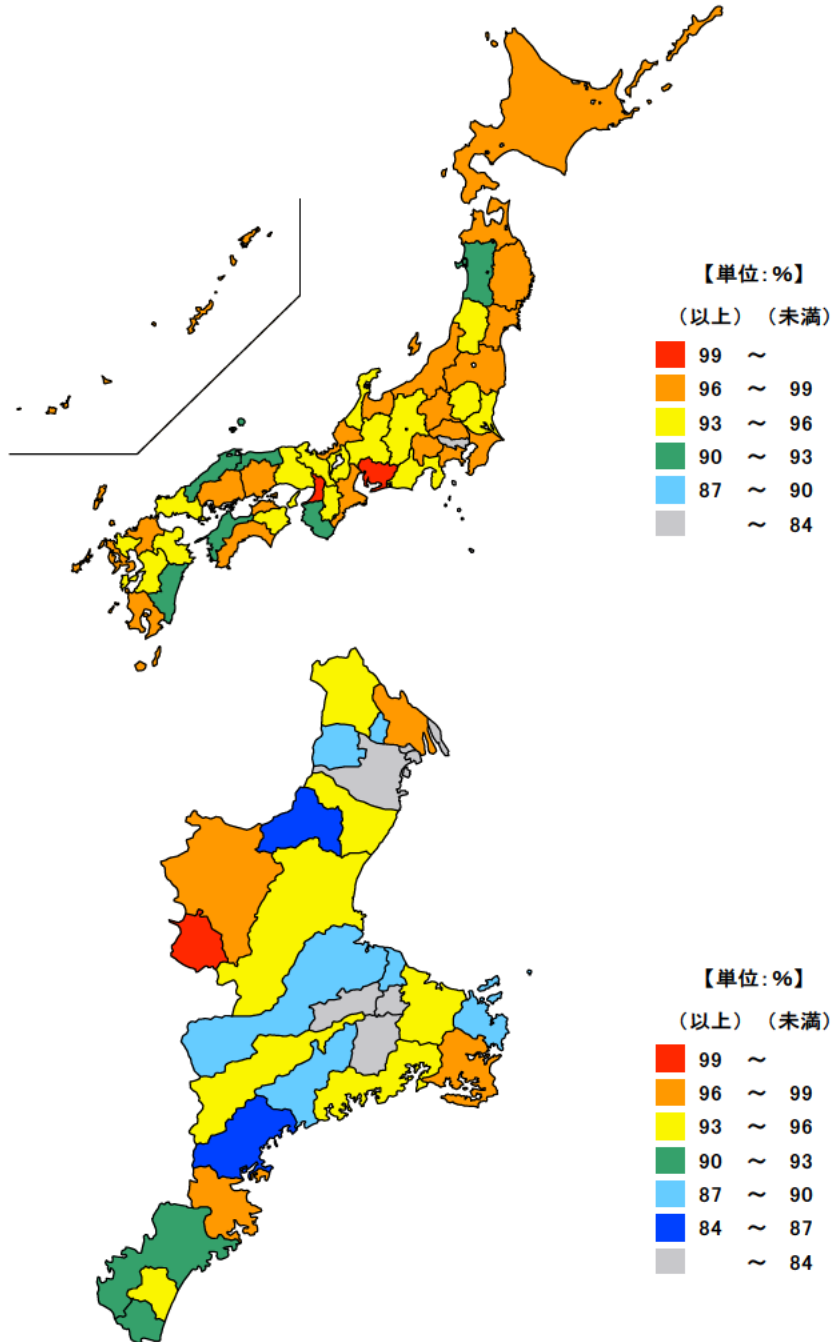
平成29年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	94.2	
大阪府	100.5	1
愛知県	99.1	2
北海道	98.3	3
神奈川県	98.2	4
三重県	98.0	5
秋田県	92.3	43
和歌山県	92.1	44
島根県	91.0	45
愛媛県	90.4	46
東京都	82.2	47

単位：％

市町	値	順位
名張市	99.7	1
桑名市	98.1	2
伊賀市	97.7	3
尾鷲市	96.9	4
志摩市	96.8	5
大台町	95.9	6
いなべ市	95.5	7
御浜町	95.4	8
津市	94.9	9
鈴鹿市	93.9	10
伊勢市	93.1	11
南伊勢町	93.1	11
紀宝町	92.8	13
熊野市	90.7	14
鳥羽市	89.6	15
松阪市	89.1	16
菟野町	87.8	17
明和町	87.5	18
大紀町	87.5	18
東員町	87.1	20
亀山市	86.7	21
紀北町	84.0	22
四日市市	83.7	23
多気町	82.2	24
木曾岬町	80.1	25
度会町	78.5	26
朝日町	76.0	27
玉城町	74.6	28
川越町	68.0	29
市町平均	91.2	



平成29年度の三重県の経常収支比率は98.0%で、全国順位は5位となっています。

県内市町の経常収支比率は、名張市、桑名市、伊賀市の順に高く、特に名張市は100%近くになっています。一方、川越町、玉城町、朝日町、度会町の4町が80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【算出方法】 経常経費(人件費、扶助費、公債費等)充当一般財源÷(経常一般財源(地方税+普通交付税等)+減収補てん債特例分+臨時財政対策債)×100

【備考】

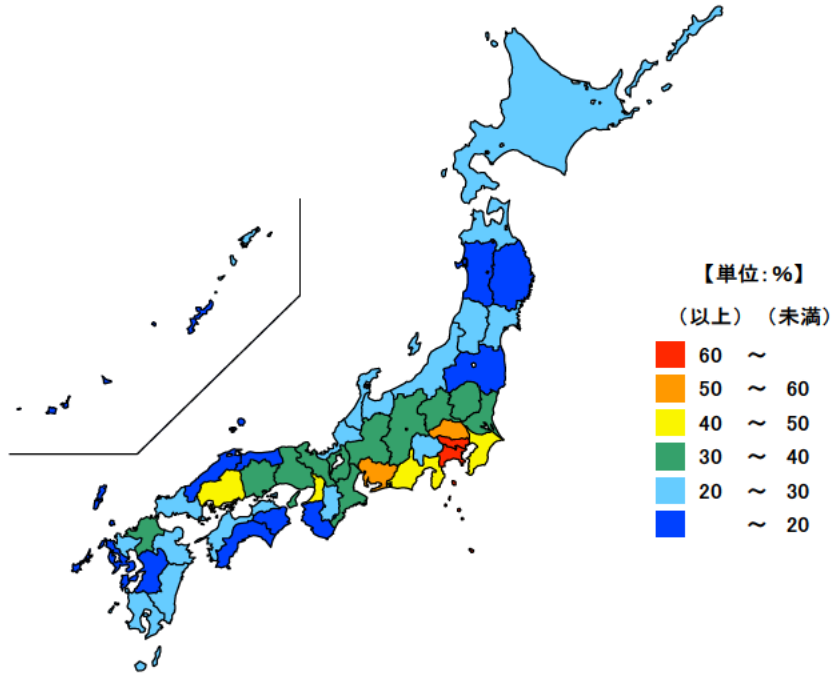
財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。都道府県の平均及び市町平均は、加重平均による。

● 地方税割合(対歳入決算総額)

平成28年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	39.2	
東京都	74.7	1
神奈川県	61.5	2
愛知県	56.3	3
埼玉県	50.2	4
千葉県	47.5	5
三重県	36.1	14
鳥取県	17.8	43
高知県	17.4	44
島根県	15.6	45
岩手県	13.6	46
福島県	12.7	47

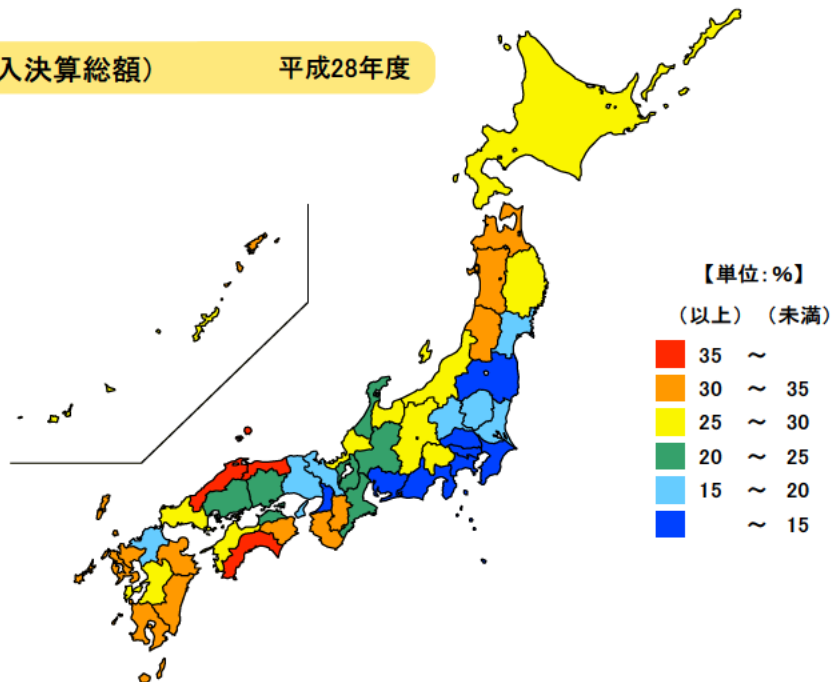


● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

平成28年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	17.5	
鳥取県	39.2	1
高知県	38.5	2
島根県	36.6	3
鹿児島県	34.7	4
佐賀県	33.8	5
三重県	20.1	32
千葉県	11.1	43
大阪府	10.0	44
神奈川県	5.1	45
愛知県	3.7	46
東京都	0.0	47



平成28年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は36.1%で、全国順位は14位となっており、地方交付税割合は20.1%で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

● 地方債現在高(人口1人当たり)

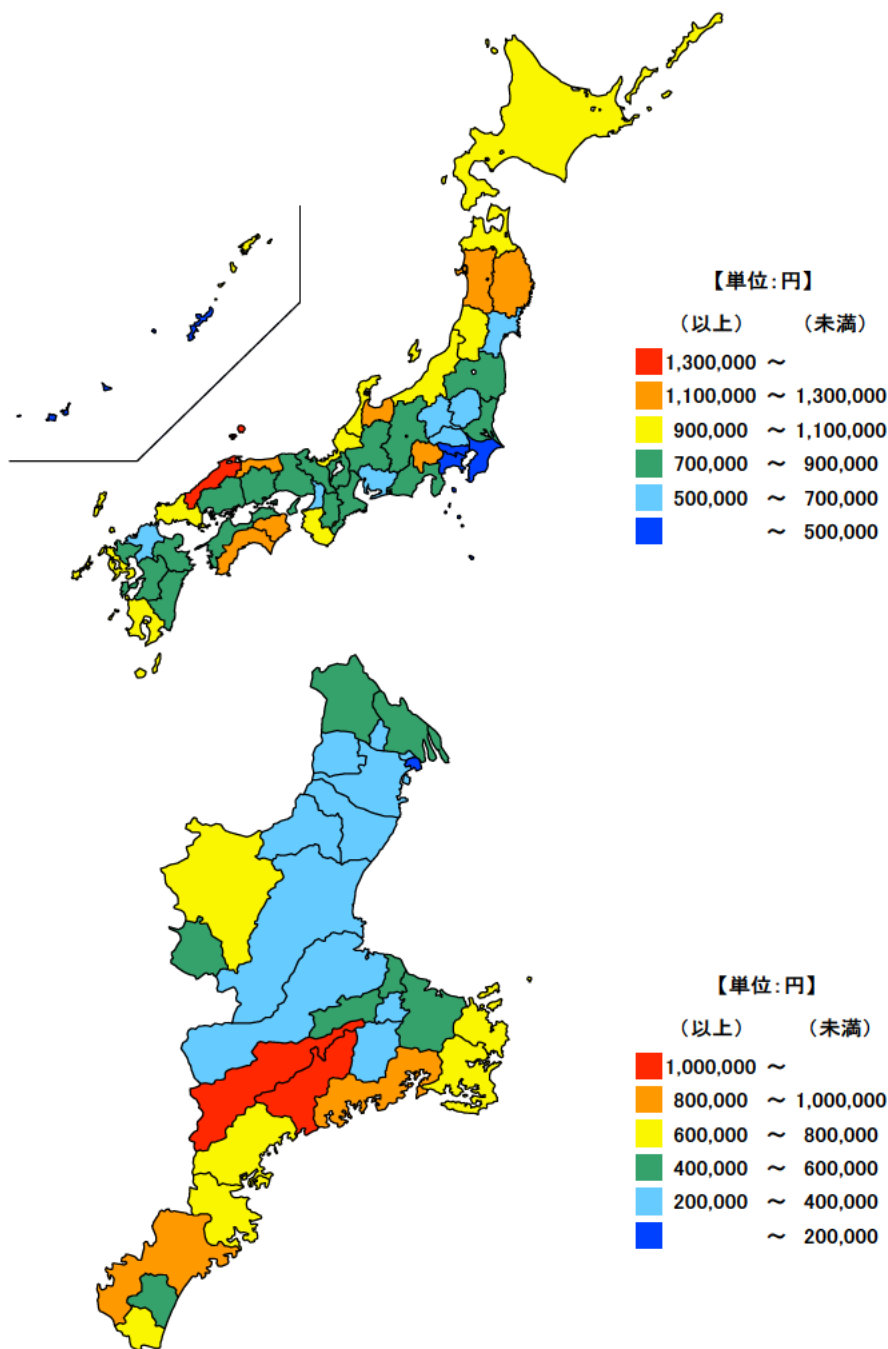
平成28年度

単位：円

都道府県	値	順位
全 国	698,207	
島根県	1,416,523	1
秋田県	1,259,890	2
高知県	1,176,746	3
山梨県	1,159,889	4
富山県	1,145,289	5
三重県	777,395	26
埼玉県	524,324	43
千葉県	494,281	44
沖縄県	455,313	45
神奈川県	400,071	46
東京都	341,653	47

単位：円

市 町	値	順位
大紀町	1,199,952	1
大台町	1,003,358	2
南伊勢町	935,833	3
熊野市	812,567	4
紀北町	742,967	5
紀宝町	724,123	6
鳥羽市	662,204	7
志摩市	635,361	8
伊賀市	624,601	9
尾鷲市	623,196	10
御浜町	544,909	11
いなべ市	474,866	12
木曾岬町	464,199	13
名張市	444,964	14
多気町	415,772	15
伊勢市	414,321	16
桑名市	413,690	17
明和町	404,838	18
度会町	392,947	19
朝日町	383,181	20
津市	381,532	21
亀山市	327,887	22
玉城町	321,800	23
松阪市	280,230	24
鈴鹿市	225,510	25
四日市市	221,065	26
東員町	214,988	27
菟野町	208,023	28
川越町	32,677	29



平成28年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は77万7,395円で、全国順位は26位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、大紀町、大台町が100万円以上と多く、川越町は3万円台と、特に少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

地方債現在高÷総人口

単位：%

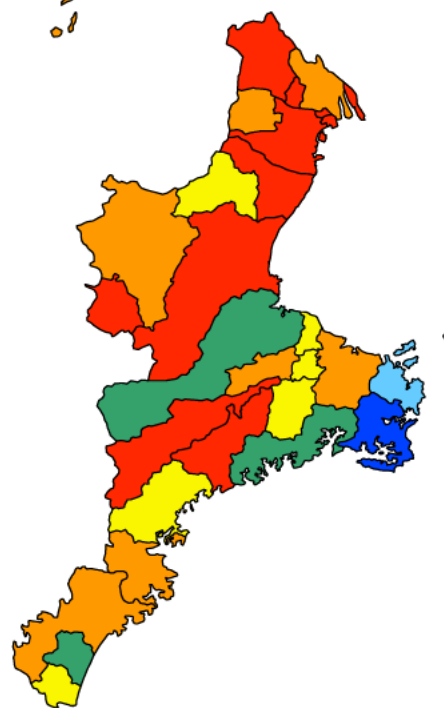
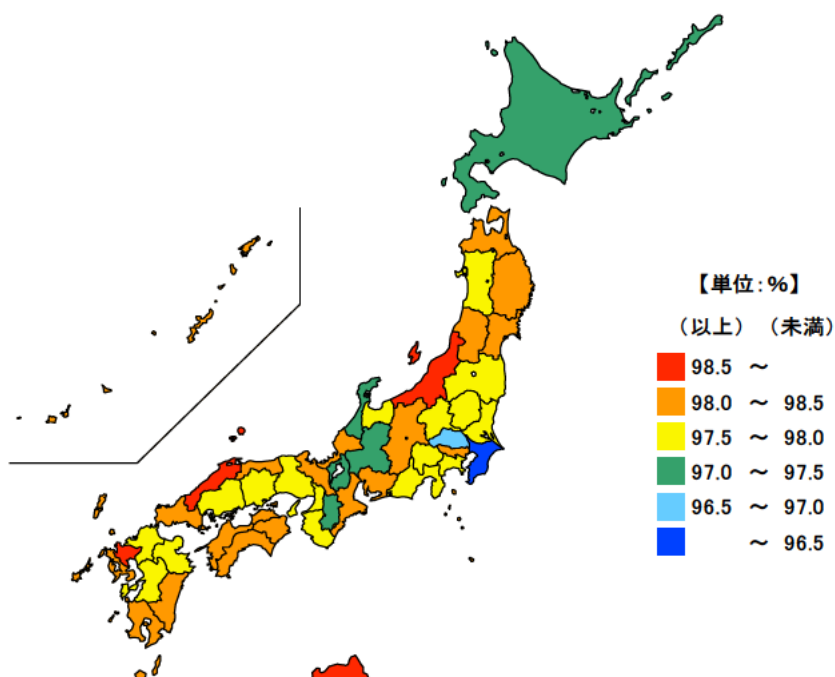
都道府県	値	順位
合計	97.8	
島根県	99.0	1
新潟県	98.6	2
佐賀県	98.5	3
鳥取県	98.4	4
岩手県	98.3	5
長野県	98.3	5
京都府	98.3	5
愛媛県	98.3	5
高知県	98.3	5
沖縄県	98.3	5
三重県	98.0	20
岐阜県	97.3	43
滋賀県	97.3	43
奈良県	97.1	45
埼玉県	96.9	46
千葉県	96.4	47

単位：%

市町	値	順位
朝日町	98.9	1
東員町	98.5	2
いなべ市	97.8	3
四日市市	97.6	4
大台町	97.6	4
名張市	97.2	6
川越町	97.2	6
大紀町	96.7	8
津市	96.5	9
木曾岬町	96.4	10
鈴鹿市	96.3	11
尾鷲市	95.9	12
菰野町	95.8	13
桑名市	95.5	14
多気町	95.5	14
熊野市	95.1	16
伊勢市	95.0	17
伊賀市	94.3	18
玉城町	93.9	19
度会町	93.8	20
亀山市	93.5	21
明和町	93.5	21
紀北町	92.9	23
紀宝町	92.4	24
南伊勢町	91.6	25
松阪市	91.3	26
御浜町	90.7	27
鳥羽市	89.1	28
志摩市	87.5	29

● 地方税徴収率

平成28年度



平成28年度の三重県の地方税（都道府県税）の徴収率は98.0%で、全国順位は20位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、朝日町、東員町等が高く、志摩市、鳥羽市、御浜町等が低くなっています。

【資料出所】

総務省「道府県税徴収実績調」、「市町村税徴収実績調」

【備考】

徴収率は、収入済額を調定済額で除した割合。(収入済額、調定済額ともに過年度の滞納繰越分を含む。)
道府県税は、地方消費税を除いて算出。

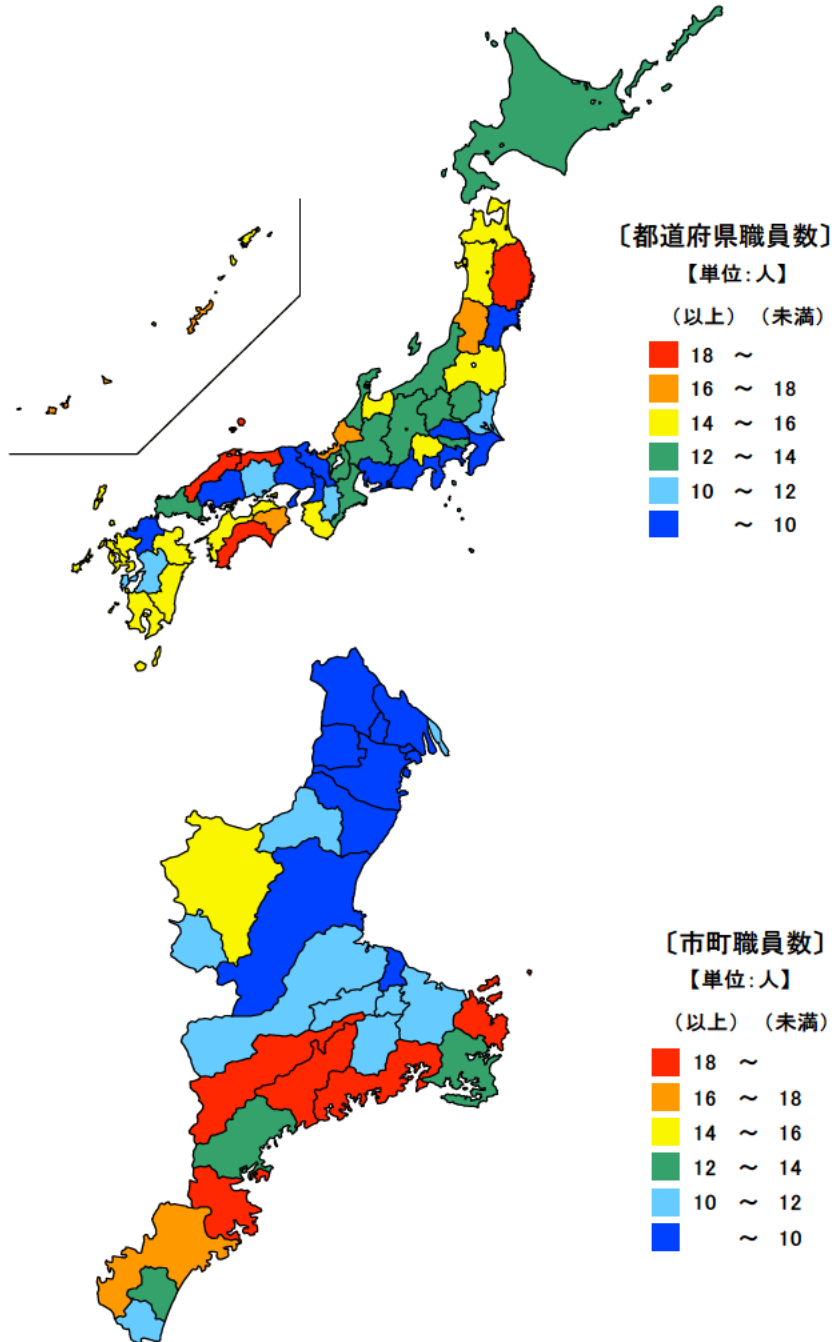
● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 平成29年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
平均	11.0	
鳥取県	20.3	1
島根県	20.2	2
岩手県	19.0	3
高知県	18.9	4
徳島県	17.8	5
三重県	12.5	28
愛知県	8.3	43
埼玉県	8.1	44
大阪府	7.9	45
福岡県	7.8	46
神奈川県	5.5	47

単位：人

市町	値	順位
尾鷲市	24.5	1
南伊勢町	24.1	2
大台町	19.9	3
鳥羽市	18.7	4
大紀町	18.6	5
熊野市	17.6	6
伊賀市	14.2	7
志摩市	13.3	8
紀北町	13.0	9
御浜町	12.9	10
亀山市	11.7	11
度会町	11.4	12
松阪市	11.4	13
伊勢市	11.4	14
紀宝町	11.3	15
玉城町	11.1	16
名張市	11.0	17
多気町	10.8	18
木曾岬町	10.7	19
朝日町	9.6	20
四日市市	9.4	21
明和町	9.3	22
津市	9.2	23
東員町	8.4	24
菟野町	8.3	25
川越町	8.2	26
いなべ市	8.1	27
桑名市	8.0	28
鈴鹿市	7.2	29
市町平均	10.3	



平成29年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は12.5人で、全国順位は28位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、尾鷲市、南伊勢町、大台町の順に多く、鈴鹿市、桑名市等は少なくなっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

職員総数÷総人口×1,000